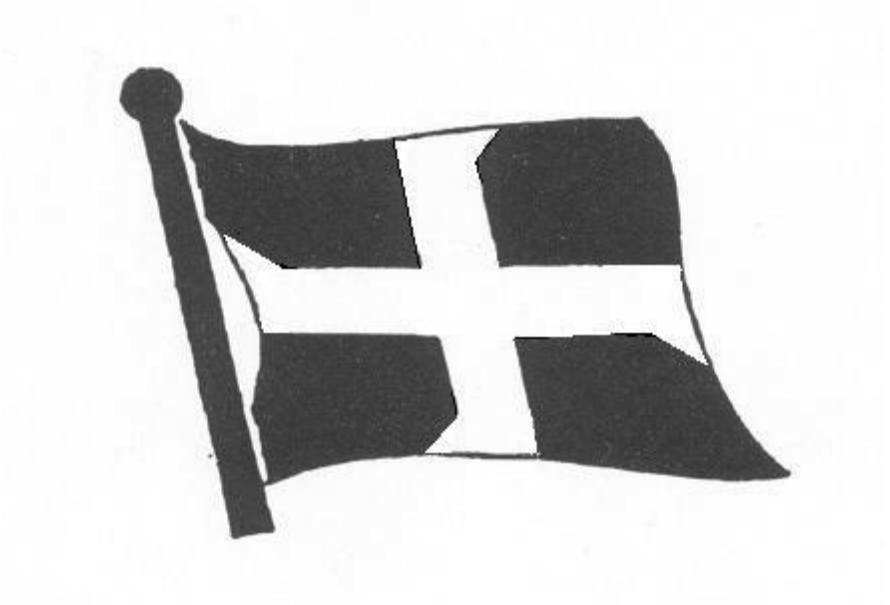
蒼穹 NEWS

No.1

関西インカレ展望号

令和6(2024)年5月17日発行



－目次－

②主将挨拶・女子主将挨拶・監督挨拶
②関西インカレ展望
③関西インカレ日程
④関西インカレロードの部結果

①主将挨拶・女子主将挨拶・監督挨拶

《主将挨拶》

来る 5 月 22 日(水)より 25 日(土)にかけて、第 101 回関西インカレ T&F の部がたけびしスタジアム京都にて開催されます。

我々は昨年末より、「男子総合 8 位・女子史上最高得点」を目標に掲げて活動して来ました。特に男子は一部残留が危ぶまれる中このような高い目標を掲げて来たのは、年々勢いを増して、競技面のみならずチームとして強くなり続けているこの強さを形にしたいからです。

先に行われましたロードの部では我々は得点できず、残留争いをするであろう大阪大、神戸大両チームに得点されるという苦しいスタートとなりました。しかし、春先からの多くの部員の自己記録更新や、ロードの部も含め部員の心を強く突き動かすようなパフォーマンスも多く見られ、大きな追い風の中にいることは確かです。

関西インカレは関西学生最高の舞台であり、全てのチームのこの対校戦に懸ける想いがそれ相応に大きな分、熾烈を極め、一瞬たりとも油断は許されません。

そんな中でも、我々は 1 点でも多く得点できるように、また全員が最高のパフォーマンスを発揮できるように、そして目標を達成できるように日々準備を重ねてまいりました。最後の最後まで、「すべてを駆動力に、全部勝つ」ことを一心に残り 4 日間を、全員で全力で戦います。

蒼穹会の皆様には日頃より多大なるご支援ご声援を賜り誠にありがとうございます。お暑い中、4 日間の長丁場ではありますが、是非とも競技場にて部員全員の躍動する姿を、目標達成する瞬間をご覧いただきたいと存じます。恐縮ではございますが、何卒ご声援のほどよろしくお願いいたします。

京都大学陸上競技部主将　中川　遥仁

《女子主将挨拶》

今年の関西インカレでは、男子は関西で戦い続けるチームとして「総合 8 位」を目指します。女子は、男子と同様に関西で戦うチームになるための1歩として、まずは自分たちの過去に負けない強さを続ける、という意味で「史上最高得点」を目指します。当日どのような形でこの目標に向か

っていくかは人それぞれですが、部員全員の存在が、この高い目標を掲げることを後押ししました。

女子エントリー数は 17 と今年も非常に多いです。自分自身が強くなれるような取り組み、それと同時に仲間が強くなれるような取り組みができる今の女子チームは、史上最強であると自負しております。男子の一部中堅校としてのプライドを懸けた熱い戦いに圧倒されることなく、女子からも勢いをつけ、両目標に対してエールを送り合う所存です。

最後になりますが、蒼穹会の皆様には日頃より多大なるご支援、ご声援を頂き誠にありがとうございます。ご多忙とは存じますが、競技場にて直接ご声援をいただけますとより一層大きな力となります。何卒、ご声援のほどよろしくお願い申し上げます。

京都大学陸上競技部女子主将　平岡　雪乃

《監督挨拶》

今年も 5 月に入り、関西インカレの季節となりました。
昨年、男女総合 65 点を目標にするも 5 点足りず、悔しい思いをしてから早くも一年が経過しました。この一年間中川主将、平岡女子主将が引っ張ってきた京都大学陸上競技部は、京都インカレの結果でもあるように、大きく成長を遂げました。男子は一部残留も十分にありうる厳しい戦いとなることが予想されますが、この一年間の鍛錬の成果を遺憾なく発揮し、全員の力で1点を積み上げ、勝利を掴み取って参ります。

また今年は、蒼穹会設立100周年であり、今大会はその節目の年の一つ目の大きな勝負所となります。この関西インカレを必ずやいい結果で終わり、京都大学陸上競技部と蒼穹会のこれからの100年間の発展を思わせる試合になるよう、一丸となって臨む所存です。

最後にはなりますが蒼穹会の皆様には日頃より多大なるご支援、ご声援をいただいております。心より感謝申し上げます。当日は是非ともたけびしスタジアムまでご声援をお願いいたします。

京都大学陸上競技部監督　島村　夏惟

②関西インカレ展望

第１０１回関西学生陸上競技対校選手権大会
（T&F の部）
２０２４年5月２２日−25日（水−土）
於たけびしスタジアム京都・東寺ハウジングフィールド西京極

～短距離(短短)～

男子 100m

長田　雅史(4)　10“83
山田　慎之助(4)　10“58
高橋　昂生(3)　10“48

男子 100m には、長田(4)、山田(4)、高橋(3)が出場する。

長田は、今シーズン悲願の 10 秒台に突入し今最も勢いのある選手だ。予選突破ラインの 10 秒 6 台は十分射程圏内だと思われるので、京カレに続く激走に期待したい。

山田は、京カレでは事前ランキングを覆し向かい風の中自己ベストの 10 秒 58 で優勝するなど勝負強さが光る。チーフとして結果でチームを鼓舞する走りをしてくれるだろう。

高橋は、先月雨の中で 10 秒 48 を記録しており優勝も視野に入る。多種目出場の中ではあるが怪我をせず走り切って欲しい。(山田　慎之助)

京カレで自己ベストを出す山田

男子 200m

髙田　雄平(4)　21“18
山田　慎之助(4)　21“84
遠藤　大介(1)　21“64

男子 200m には、髙田(4)、山田(4)、遠藤(1)が出場する。

髙田は、冬季から怪我に悩まされてきたがここに来て調子を上げてきている。実力は誰もが認めるところなので、20 秒台での決勝進出に期待したい。

山田は、専門外ながら 200m にも出場する。準決勝進出ラインと思われる 21 秒 5 台の自己ベスト更新をまずは目指したい。

遠藤は、1 回生にしてこの関西インカレを大学初レースとする。今後の大学陸上の良い門出となる走りをして欲しい。(山田　慎之助)

男子 4×100mR

髙田　雄平(4)
長田　雅史(4)
山田　慎之助(4)
石原　一真(3)
田渕　凌(3)
林　宏太郎(2)

〇走順は現在未定

男子 4×100m リレーの目標は 38 秒台で優勝。メンバーの顔ぶれを見ると歴代最速と言っても過言で

はない。とはいえここ数年決勝に進めていないので、まずは予選で 39 秒台の京大新を記録し、勢いに乗って決勝の舞台で躍動して欲しい。(山田　慎之助)

女子 100m

三好　紗椰(M1)　12“55
中野　直子(4)　12“89

女子 100m には、三好(M1)、中野(4)が出場する。
三好は、冬季練習では伸び悩んでいた様子だが、試合では安定したタイムを出せており、関カレ直前になって調子が上がってきている。関カレの豊富な経験も活かして殻を破る走りをして欲しい。
中野は、冬季練習を経て着実に力をつけ、最近の練習でもベストを更新し続けている勢いのある選手だ。初めての関カレの舞台で PB を更新してチームを勢いづけられるような結果を期待したい。(山田　慎之助)

女子 200m

三好　紗椰(M1)　25“67
中野　直子(4)　26“69

女子 200m には、三好(M1)、中野(4)が出場する。
三好は、200mを得意としており、本人は満足いかないながらも、調子に左右されず安定したタイムを出すことができている。多種目出場のなかではあるが、対校戦での勝負強さを発揮して、去年に引き続き準決勝進出を果たしてきて欲しい。
中野は、今シーズンに入り標準突破を果たし、悲願の出場となる。試合ではまだ実力を発揮できていない印象だが、練習での調子も上がっているので、ここで大幅 UB の更新を期待したい。(山田　慎之助)

女子4×100mR

三好　紗椰(M1)
中野　直子(4)
平岡　雪乃(4)
平松　藍(3)
奥村　恵美(2)

○奥村(2)→中野(4)→平岡(4)→三好(M1)
女子は冬季練習を経て 1 人 1 人着実に力をつけてきており、バトンパスの練習も重ねて安定した記録を出せるようになっている。関カレでは個々が調子をさらに上げて 48 秒台を出し、史上最速女子チームであることを示したい。(山田　慎之助)

～短距離(短長)～

男子 400m

岩本　翔太(4)　48“80

男子 400m には岩本(4)が出場する。個人としては初めての関西インカレ、エントリーランキングは下から 2 番目であるが積極的な勝負を仕掛けたい。今後に繋がるようなレースをし、タイムとしては 48.40 の関カレ A 標をターゲットとする。(岩本　翔太)

男子4×400mR

角谷　幸紀(5)
岩本　翔太(4)
益田　椋多(4)
青柳　佑(3)
高橋　昂生(3)
川村　拓也(2)

エントリーメンバーは角谷(5)、岩本(4)、益田(4)、青柳(3)、高橋(3)、川村(2)の 6 名。岩本、益田、青柳、高橋の起用が濃厚である。昨年は 5 位に入った

この舞台、今年は５位と全カレ標準の３’10”80 を目標とする。決勝進出ラインは例年より高くなることが予想される。確実に決勝に進出した上で決勝では最終種目に相応しい走りを見せたい。（岩本　翔太）

最終種目としての期待を背負う 4×400mR

女子4×400mR

三好　紗椰（M1）
中野　直子（4）
平岡　雪乃（4）
小倉　唯愛（3）
服部　颯希（2）

エントリーメンバーは三好（M1）、中野（4）、平岡（4）、小倉（3）、服部（2）の 5 名。400m を専門とする選手はいないが、この 1 年間関カレの決勝を目指し各自懸命に取り組んできた。近年阻まれてきた 3 分台の壁を打ち破ることも期待される。（岩本　翔太）

～ハードル～

男子110mH

五十嵐　聖（4）　15“28

男子 110mH には五十嵐（4）が出場する。資格記録では上位から大きく離れているが、5 月頭から調子を上げており資格記録以上の結果が期待される。14 秒後半に多くの選手が固まっているため、そこをターゲットにしながら、14 秒台を目指して走ってきてほしい。（五十嵐　聖）

男子 400mH

青柳　佑（3）　52“75
高橋　昂生（3）　50“78
柳町　悠斗（1）　54“53

男子 400mH には高橋（3）、青柳（3）、柳町（1）が出場する。

高橋はランキング上位に位置しているが、京カレの幅で痛めた足首や膝の治りが悪く苦戦している状態ではある。しかし、地力は大幅に上がっているため、当日に調子をしっかり間に合わせて、抜群の安定感で、49 秒台での優勝を果たしてほしい。

青柳は最近の練習では PB をたくさん出しており、かなり勢いがある。大幅 PB だった京カレよりも体の状態が良さそうで、さらなる成長が期待される。鍛え上げたパワーを活かして、決勝に駒を進めるとともに、全カレの標準も狙ってきてもらいたい。

柳町はこれが大学初のレースとなる。今は思っていたより走れているようで、しっかりと練習を積めているが、後半までストライドが持つかどうか不安もあると言う。大学のレベルを実際に肌で感じつつ、さらには 55 秒台も目指しつつ、怪我をしないように走ってきてほしい。（五十嵐　聖）

好調の青柳

女子100mH

平岡　雪乃(4)　14“80

女子100mHには平岡(4)が出場する。ランキングでは中盤に位置しており上を目指せる所にいる。最近まで体調を崩しており、スピードを上げて走れていない状態ではあった。しかし、当日までのプランはしっかり立てているようなので、持ち前の本番の爆発力で、得点を狙ってきてほしい。(五十嵐　聖)

女子400mH

平岡　雪乃(4)　64“33

女子400mHには平岡(4)が出場する。

100mH 同様、十分上を狙える位置にいる。計画通りに練習を積んで、T&F2 日目までの体の状態にも依るが、出場する場合には、得点を狙って走ってきてほしい。(五十嵐　聖)

～中距離～

男子800m

西川　洸平(4)　1‘53“92
杉原　一冴(3)　1‘51“75
阿部　陽葵(2)　1‘54“63

男子 800mには杉原(3)西川(4)阿部(2)が出場する。

杉原は 4 月に全カレ標準に迫るタイムを出しており、中距離で最も得点に近い選手である。関西のトップと戦える力は間違いなくあるので、自信をもって戦って来てほしい。

西川は過去最高水準で練習を重ねてきた。今季はここまで結果が出ないことも多かったが、実力をここで示し、決勝に駒を進めたい。

阿部は勝負強さが光る選手である。4 月に PB を更新したがその実力はそんなものではない。そのポテンシャルは中距離随一であり、この大会での大化けに期待したい。(西川　洸平)

ハイレベルなレースが予想される800m

男子 1500m

小井　稜真(4)　4‘02“24
奥村　究(3)　3‘57“76

男子 1500mには奥村(3)小井(4)が出場する。

奥村はここまで順調に練習を積んできており、3 月 4 月だけでPBを何度も更新してきた。記録だけではなく、そのレース内容も素晴らしいものであった。関カレの最初の 2 日間でチームに勢いをつけたい。

小井は 4 月の競技会で PB に迫るタイムを出し、厳しい練習も難なく消化し、調子は上向きである。大幅に PB を更新し、関西のトップレベルで戦う準備は出来ている。幹部学年として 4 回生の意地を見せたい。(西川　洸平)

女子 800m

小倉　唯愛(3)2‘19“66

女子 800mには小倉(3)が出場する。

今季は怪我に苦しんできたが、最近練習復帰を果たし、出場を決めてくれた。これからの活躍に繋がるような元気な走りをまずは見せてほしい。(西川　洸

平）

女子 1500m

大浦　はるな(4)　4‘50“77
濱口　姫生(2)　4‘42“42
髙木　こころ(1)　4‘39“12

女子1500mには大浦(4)、濱口(2)、髙木(1)が出場する。

大浦は冬季から継続して練習に励み、今シーズンは安定して好記録を叩き出している。この試合が引退レースとなる。悔いの残らない、大学での最高のレースに期待したい。

濱口は京カレで UB を出すなど記録面で成長が見られるだけでなく、最近は後輩が入ってきて練習に対する姿勢にも成長が見られる。決勝進出を狙った積極的なレースが期待できる。

髙木は入学以来、コツコツと練習を継続できており、本人が目標とする 5 分切りはもちろん、それ以上の記録が狙える。大学陸上デビューとなる大舞台で貴重な経験を積んで欲しい。(斎藤　優成・西川　洸平)

～長距離・競歩～

男子 10000m

稲田　正裕(3)　31‘42“87

男子 10000m には稲田(3)が出場する。持ちタイムは最下位と厳しいレースが予想されるが、今後長距離を引っ張っていく存在として、粘り強い走りで 1 つでも上を目指して欲しい。(斎藤　優成)

男子3000mSC

小野　竜之介(1)　9‘08“93

男子3000mSCには小野(1)が出場する。受験明けでランキング通りに走るのは厳しいが、練習は順調にできており、今後のレースに向けて収穫のあるレースにして欲しい。(斎藤　優成)

男子10000mW

原　圭佑(M1)　41‘52“89
土田　浩生(2)　45‘28“00
中村　颯葉(2)　44‘03“20

男子 10000mW には原(M1)、土田(2)、中村(2)が出場する。3 人とも力のある選手で、最終日に勝負を決めるこの種目で、京大競歩の強さを見せてくれることを期待している。

原は練習は積めているものの、ハムを痛めており失格の可能性も高い。ランキング 1 位の土屋(立命館3)は勝機がない相手ではないので、優勝を目指して頑張って欲しい。

土田は 4 月に PB を出すなど好調で、得点ラインの 45 分台には選手が固まっているため、十分入賞が狙える。

中村も 4 月に失格ではあったが 20 分台をだすなど好調で、ランキング上は 5 位だが、3 位や 4 位の選手は安定感に欠ける印象もあり、表彰台も狙える。(斎藤　優成)

中村は表彰台を目指す

～跳躍～

男子走高跳

山中　駿(4)　2m23
田中　颯真(3)　1m96

男子走高跳には、山中(4)と田中(3)が出場する。

山中については、京都インカレで足首を痛めたせいで、4 月中は練習がつめておらず、これまでの関西インカレよりはスリルある戦いになることが予想される。

田中は、ランキングでは得点ギリギリラインに見えるが、普段の練習水準は上がっており、いま最も爆発力のある選手である。さらなる記録、ランキングを返す得点が狙えるのではないだろうか。(紀之定　玲司)

得点の期待がかかる田中

男子棒高跳

吉冨　文暁(3)　4m20

男子棒高跳には、吉冨(3)が出場する。今シーズンは、NM が多い吉冨だが、NM が多いということは、それだけ攻めの姿勢で挑めていることである。また、関西インカレの直前には、高さに慣れる練習を行うそうなので、さらなる飛躍が期待される。(紀之定　玲司)

男子走幅跳

齋藤　啓(M1)　7m11
高橋　昂生(3)　7m74

男子走幅跳には、高橋(3)、齋藤(M1)が出場する。

高橋については、事前ランキングで得点をたくさん持っているため、プレッシャーは大きいと思われるが、客観的に見れば、記録としては安定している。いつも通りがんばってもらいたい。

齋藤については、事前ランキングでは 8 位から離れており、三段跳に注力することになる可能性もある。しかし、関カレの走幅跳については、例年 7m 前半台で大きく順位が入れかわるので、得点の可能性もありうる。(紀之定　玲司)

男子三段跳

梶　慎介(M1)　15m49
齋藤　啓(M1)　14m87
松井　和輝(3)　14m51

男子三段跳については、梶(M1)、齋藤(M1)、松井(3)が出場する。

梶については、ランキングでは上位に位置しているものの、8 位までとの差がかなり小さいこと、3 月中旬から踵を痛めていることなどから、かなり危うい状況である。

齋藤については、最近の試合では 14m 後半台を出せているため、好記録も狙えるだろう。

松井については、4 月末から助走の改善に取り組んでおり、本人曰くそろそろ PB が出る気がするそうだ。次期主将としての意気込みを競技でも表してもらいたい。(紀之定　玲司)

～投擲～

男子砲丸投

眞鍋聡志(M2)

実習のため欠場

男子円盤投

眞鍋　聡志(M2)

実習のため欠場

女子砲丸投

篠田　佳奈(4)　11m45

女子砲丸投には 4 回生篠田が出場する。

得点ラインとは少し離れているが得点目指して頑張る。この冬つけたパワーを見せつけたい。(篠田　佳奈)

女子円盤投

中芝　美玖(4)　39m11

女子円盤投には 4 回生中芝が出場する。

長い間 40m を目標としているがなかなか届かず苦しい状況が続いている。最近の練習の投げではいい感覚が掴めつつある。3 位以下は団子状態で表彰台も狙える。これがラストの対校戦となるため最後の関カレで 40m 投げて気持ちよく締めくくってほしい。(篠田　佳奈)

女子やり投

篠田　佳奈(4)　56m57

亀井　真希(2)　39m37

女子やり投には 4 回生篠田、2 回生亀井が出場する。

篠田は 3 連覇がかかる。調子はよくないがせっかくの舞台なので楽しく投げてきたい。また見ている人が楽しめるようなパフォーマンスができるように頑張る。

亀井はこれが初めての関カレとなる。関カレの雰囲気に緊張すると思うが目標の関カレ A 標の 43m 投げてきて得点にしてきてほしい。冬季練の成果を見せてほしい。(篠田　佳奈)

～混成～

女子七種競技

新保　歩(4)　3930 点

女子七種競技には 4 回生新保が出場する。

資格記録上は 16 位であるが、5 月頭の奈良県選で 295 点の大幅ベストを更新して 4200 点台を出すなど、上位と争う力を着実に身につけてきている。

今年度の入賞ラインは 4400 点台の見込み。得点には更なる飛躍が必要だが、4 年間かけて培った競技力を存分に発揮し、1 点でも多くの得点を掴み取ってきたい。(新保　歩)

③関西インカレ日程

第101回関西学生陸上競技対校選手権大会(T&F の部)

2024年5月22日－25日(水－土)

於たけびしスタジアム京都・東寺ハウジングフィールド西京極

T&F の部【1日目】　5月２２日(水)　開会式　10:00

トラック競技

開始時刻	種別	種目	ラウンド	出場選手
10:30	2部男子	十種１００ｍ		
10:35	1部男子			
10:50	女子	４００ｍ	予（4-3+4）	
11:10	2部男子		予（4-3+4）	
11:30	1部男子		予（3-2+2）	岩本（４）
11:55	女子	１００ｍ	予（6-3+6）	三好（M1）・中野（４）
12:15	2部男子		予（6-3+6）	
12:35	1部男子		予（4-3+4）	長田（４）・山田（４）・高橋（３）
13:05	女子	１００ｍH	予（4-3+4）	平岡（４）
13:35	2部男子	１１０ｍH	予（2-3+2）	
13:45	1部男子		予（3-2+2）	五十嵐（４）
14:05	女子	１５００ｍ	予（3-4+3）	大浦（４）・濱口（２）・髙木（１）
14:30	2部男子		予（3-4+3）	
14:55	1部男子		予（2-4+4）	小井（４）・奥村（３）
15:20	女子	４×１００ｍR	予（3-2+2）	京大
15:40	2部男子		予（3-2+2）	
16:00	1部男子		予（2-3+2）	京大
16:20	2部男子	１００００ｍ	決勝	
17:00	女子	１００００ｍ	決勝	
17:45	2部男子	十種４００ｍ		
17:50	1部男子			
18:00	1部男子	１００００ｍ	決勝	稲田（３）

跳躍競技

開始時刻	種別	種目	ラウンド	ピット	出場選手
11:00	女子	棒高跳	決勝	バック（A）	
11:45	1部男子	十種走幅跳		メイン（A/B）	
	2部男子				
14:30	2部男子	走幅跳	決勝	メイン（A）	
15:10	1部男子	十種走高跳		Bゾーン（A/B）	
	2部男子				
15:30	2部男子	棒高跳	決勝	バック（A）	

投擲競技

開始時刻	種別	種目	ラウンド	ピット	出場選手
10:40	2部男子	砲丸投	決勝	Aゾーン	
12:00	女子	ハンマー投	決勝	Aゾーン	
13:20	1部男子	十種砲丸投		Aゾーン	
	2部男子				
15:00	1部男子	ハンマー投	決勝	Aゾーン	
	2部男子				
15:40	1部男子	砲丸投	決勝	Aゾーン	

T&F の部【２日目】　5月２３日(木)

トラック競技

開始時刻	種別	種目	ラウンド	出場選手
10:30	2部男子	十種１１０mH		
10:35	1部男子			
10:50	女子	１００mH	準決（2-4）	平岡（４）
11:10	女子	１００m	準決（3-2＋2）	三好（M1）・中野（４）
11:25	2部男子		準決（3-2＋2）	
11:40	1部男子		準決（2-4）	長田（４）・山田（４）・高橋（３）
12:00	女子	４００m	準決（2-3+2）	
12:10	2部男子		準決（2-3+2）	
13:10	2部男子	１１０mH	決勝	
13:20	1部男子			五十嵐（４）
13:35	女子	１００mH	決勝	平岡（４）
13:50	女子	１００m	決勝	三好（M1）・中野（４）
14:00	2部男子			
14:10	1部男子			長田（４）・山田（４）・高橋（３）
14:25	女子	４００m	決勝	
14:35	2部男子			
14:45	1部男子			岩本（４）
15:05	女子	３０００mSC	決勝	
15:35	女子	１５００m	決勝	大浦（４）・濱口（２）・髙木（１）
15:45	2部男子			
15:55	1部男子			小井（４）・奥村（３）
16:15	女子	４×１００mR	決勝	京大
16:30	2部男子			
16:45	1部男子			京大
17:35	2部男子	十種１５００m		
17:45	1部男子			

跳躍競技

開始時刻	種別	種目	ラウンド	ピット	出場選手
11:00	1部男子	走幅跳	決勝	メイン（A）	齋藤（M1）・高橋（３）
13:10	1部男子	十種棒高跳		Bゾーン（A/B）	
	2部男子				
14:00	女子	走幅跳	決勝	メイン（A）	

投擲競技

開始時刻	種別	種目	ラウンド	ピット	出場選手
11:30	女子	砲丸投	決勝	Aゾーン	篠田（４）
11:30	1部男子	十種円盤投		Aゾーン	
	2部男子				
15:20	1部男子	十種やり投		Aゾーン	
	2部男子				

T&F の部【３日目】　5月２４日(金)

トラック競技

開始時刻	種別	種目	ラウンド	出場選手
10:00	女子	七種１００ｍH		新保（４）
10:15	女子	２００ｍ	予（6-3+6）	三好（M1）・中野（４）
10:45	2部男子		予（5-3+1）	
11:10	1部男子		予（4-3+4）	髙田（４）・山田（４）・遠藤（１）
11:45	女子	４００mH	予（4-1+4）	平岡（３）
12:10	2部男子		予（2-3+2）	
12:20	1部男子		予（4-1+4）	青柳（３）・高橋（３）・柳町（１）
13:05	女子	２００ｍ	準決（3-2+2）	三好（M1）・中野（４）
13:20	2部男子		準決（2-4）	
13:30	1部男子		準決（2-4）	髙田（４）・山田（４）・遠藤（１）
14:05	女子	８００ｍ	予（4-1+4）	小倉（３）
14:25	2部男子		予（3-2+2）	
14:40	1部男子		予（3-2+2）	西川（４）・杉原（３）・阿部（２）
15:05	女子	4×４００ｍR	予（3-2+2）	京大
15:30	2部男子		予（3-2+2）	
15:55	1部男子		予（2-3+2）	京大
16:25	女子	七種２００ｍ		新保（４）
16:45	2部男子	５０００ｍ	決勝	
17:15	1部男子			
17:45	女子			

跳躍競技

開始時刻	種別	種目	ラウンド	ピット	出場選手
10:30	2部男子	三段跳	決勝	メイン（A）	
11:30	女子	七種走高跳		Bゾーン（A）	新保（４）
13:00	1部男子	棒高跳	決勝	バック（A）	吉冨（３）
13:30	女子	走高跳	決勝	Bゾーン（A）	
14:30	1部男子	三段跳	決勝	メイン（A）	梶（M1）・齋藤（M1）・松井（３）

投擲競技

開始時刻	種別	種目	ラウンド	ピット	出場選手
10:30	女子	やり投	決勝	Aゾーン	篠田（４）・亀井（２）
13:30	2部男子	円盤投	決勝	Aゾーン	
14:20	女子	七種砲丸投		Aゾーン	新保（４）
15:30	1部男子	円盤投	決勝	Aゾーン	

T&F の部【４日目】　5月２５日(土)　閉会式　16：30

トラック競技

開始時刻	種別	種目	ラウンド	出場選手
9:30	女子	１００００mW	決勝	
10:40	2部男子			
	1部男子			原（M1）・土田（２）・中村（２）
11:40	表彰式			
12:20	女子	４００mH	決勝	平岡（３）
12:30	2部男子			
12:40	1部男子			青柳（３）・高橋（３）・柳町（１）
12:55	女子	８００m	決勝	小倉（３）
13:05	2部男子			
13:15	1部男子			西川（４）・杉原（３）・阿部（２）
13:30	女子	２００m	決勝	三好（M1）・中野（４）
13:40	2部男子			
13:50	1部男子			髙田（４）・山田（４）・遠藤（１）
14:05	2部男子	３０００mSC	決勝	
14:25	1部男子			小野（１）
14:50	女子	七種８００m		新保（４）
15:15	女子	4×４００mR	決勝	京大
15:30	2部男子			
15:45	1部男子			京大

跳躍競技

開始時刻	種別	種目	ラウンド	ピット	出場選手
9:30	2部男子	走高跳	決勝	Bゾーン（A）	
9:50	女子	七種走幅跳		メイン（A）	新保（４）
12:30	1部男子	走高跳	決勝	Bゾーン（A）	山中（４）・田中（３）
13:30	女子	三段跳	決勝	メイン（A）	

投擲競技

開始時刻	種別	種目	ラウンド	ピット	出場選手
10:00	女子	円盤投	決勝	Aゾーン	中芝（４）
12:30	女子	七種やり投		Aゾーン	新保（４）
13:45	1部男子	やり投	決勝	Aゾーン	
	2部男子				

④関西インカレロードの部結果

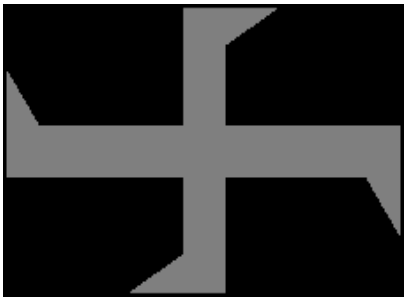
第 101 回関西学生陸上競技対校選手権大会(ロードの部)
於ヤンマーフィールド長居付設長距離走路(長居公園周回コース)
2024年4月18日

順位	No.	氏名	所属	記録
1	11	中村　光稀 (4) NAKAMURA Koki (02)	京都産業大 和歌山	1:04:24
2	12	桒田　大樹 (3) KUWATA Daiki (03)	京都産業大 広　島	1:05:50
3	6	中山　柊太 (2) NAKAYAMA Shuta (04)	立命館大 兵　庫	1:05:52
4	21	武林　悠天 (M1) TAKEBAYASHI Harutaka (01)	大阪大 山　口	1:06:03
5	26	則岡　颯太 (3) NORIOKA Sota (02)	神戸大 兵　庫	1:07:11
6	14	壬生　麟太郎 (4) MIBU Rintaro (02)	同志社大 兵　庫	1:07:24
7	16	森下　涼介 (2) MORISHITA Ryosuke (04)	同志社大 佐　賀	1:07:30
8	8	合川　歩輝 (2) AIKAWA Ibuki (04)	関西学院大 兵　庫	1:07:36
15	19	三嶋　友貴 (4) MISHIMA Tomoki (02)	京都大 京　都	1:09:38
18	18	江端　康汰 (M1) EBATA Kota (01)	京都大 京　都	1:10:38
19	17	尾原　翔 (M1) OHARA Sho (02)	京都大 広　島	1:11:29

関西学連ホームページでも大会結果等の詳細をご確認いただけます。

関西インカレロードの部終了時の対校得点

順位	大学	得点
1	京都産業大学	15
2	立命館大	6
3	大阪大	5
3	同志社大	5
5	神戸大	4
6	関西学院大	1



蒼穹ニュース　令和6年度第1号
令和6年5月17日発行

発行所：京都大学体育会陸上競技部
編集者：佐向丘（蒼穹ニュース担当副務）
写真担当：濱口姫生・川瀬稔己

陸上競技部 HP　http://www.athletics.kusu.kyoto-u.ac.jp/
陸上競技部記録 HP　http://www.athletics.kusu.kyoto-u.ac.jp/kiroku.htm
関西学連 HP　http://gold.jaic.org/jaic/icaak/index.htm
メールアドレス　sakoh.kyu.56n@st.kyoto-u.ac.jp（佐向）